※令和４年度以降入学生用

学校番号	404

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	「論理国語」（大修館書店）						
副教材等	新訂版　正しく読み・解くための力をつける現代文　ステップ２（数研出版）、未来をひらく常用漢字(桐原書店)、新国語総合ガイド六訂版（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・社会に出るうえで必要となる基礎的な国語力を身に付けていきましょう。
・ICT 機器を効果的に用いて学習し、グループディスカッション、発表、文章記述といったさまざまな活動を取り入れた授業を行います。
・さまざまな文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・定期考査は、学習計画を立てて臨んでください。課題や提出物などの期限は必ず守りましょう。
・毎時間意欲的・積極的に授業に臨んでください。

2　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
・論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「書くこと」,「読むこと」の各領域において,論理的,批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	世界・言葉・私 ［教材］ 平田オリザ「対話の精神」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［読］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。また、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 授業態度
	芸術と文化 ［教材］ 清岡卓行「ミロのヴィーナス」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感　を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b［読］：文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ 、論点を明確にしながら要旨を把握している。また、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：学習課題に沿って、本文中の比喩表現に注意しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 授業態度
二学期	共同体のいま ［教材］ 山田昌弘「家族化するペット」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［読］：文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。また、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：学習課題に沿って、統計資料と本文との関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 授業態度
	［教材］ 統計資料から分析したことを書く	a：統計資料を根拠として読み手に納得してもらうための文章の構成について、理解を深めている。 b［書］：統計資料を読み取り、自分の書く文章の主張を支えるために必要な情報を抽出している。また、根拠となる情報の妥当性・信頼性に言及しつつ、それに支えられる主張を明確に書いている。 c：学習活動に取り組む中で、自らの課題を把握し、その克服に努めようとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 授業態度

※令和４年度以降入学生用

	日本語の多様性 ［教材］ 田中ゆかり「『方言コスプレ』現象」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［読］：関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。また、設定した題材に関連する複数の文章や資料をもとに、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている c：学習課題に沿って、方言に関する具体例に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 授業態度
	［教材］ 情報を集めて分類する	a：情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。 b［書］：実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などのさまざまな観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。 c：学習の見通しをもって、分類の観点を意識しつつ、集めた情報を粘り強く整理しようとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 授業態度
三学期	考えの表出 ［教材］ 山極寿一「分かち合う社会」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b［読］：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。また、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：学習課題に沿って、学説の引用に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 授業態度
	［教材］ 意見を交流する	a：文や文章の効果的な組立て方や接続のしかたについて理解を深めている。また、文章の種類にもとづく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b［書］：個々の文の表現のしかたや段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。また、文章の構成や展開、表現のしかたなどについて、自分の主張が的確に伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などをふまえて、自分の文章の特長や課題をとらえ直したりしている。 ｃ：学習の見通しをもって、意見交換のポイントを意識しつつ、積極的に他者と意見交換をしようとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 授業態度

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　１０　　）時間

・書くこと　…　（　　３０　　）時間

・読むこと　…　（　　４０　　）時間